

2023年2月実施

回答率 = 10/10
=100%

スタッフ向け

放課後等デイサービス自己評価表

NPO法人ゆめふうせん
放課後等デイサービス
ゆめふうせん

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係(部屋分け人数)で適切であるか	100%	0%	0%	0%	・基本的に施設最大人数 ・机椅子を片付けて、ダンス活動などの広いスペースを確保して活動している ・子どもの相性により部屋人数を少数化、別の施設分け及び、部屋分けをしている
	2	スタッフの配置数は適切であるか	90%	10%	0%	0%	・慣れていないと、活動・宿題・指導・掃除はある時間帯にバタバタするので、優先順位を決めて取り組む
	3	事業所の設備等について、転倒及び怪我防止の配慮が必要に応じてなされているか	100%	0%	0%	0%	・階段の昇り降りは、スタッフが子どもの下についている ・怪我、事故防止の為、各部屋の床には安全クッションを敷いている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(改善案と振り返り)に、広くスタッフが参画しているか	100%	0%	0%	0%	・LINEにて状況報告・情報共有して、対処法を即議論し行動に移す ・報連相の徹底に取り組んでいる ・終礼で、1日の振り返りをして、課題や改善策を話し合っている ・法人内研修で、支援の振り返りや支援内容について話し合いをしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	90%	10%	0%	0%	・保護者対応窓口に出た問題に対し、改善策や検討内容を迅速に報告を行う ・朝礼及び、終礼、研修で、問題提示をして改善策を立てている
	6	この自己評価の結果を、ゆめふうせんホームページで公開しているか	70%	20%	0%	10%	・当法人のホームページで確認できる
	7	第三者による外部評価(理事会)を行い、評価結果を業務改善につなげる体制を整えているか	80%	20%	0%	0%	・第三者評価は行っていないが、理事会や管理者会議で運営の状況は確認している
	8	スタッフの資質の向上を行うために、法人内研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	0%	・週1回の法人内研修を実施 ・参加できない人もいるため、今後の課題として全員が受けられる仕組みが必要
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者等様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	90%	10%	0%	0%	・利用開始時、学年が上がる際に聞き取りを行い、アセスメント更新。 ・半年毎の個別支援計画の見直しを行う。 ・支援によく関わるスタッフへの意見を取り入れている ・午前中の準備時間にスタッフ全員で支援計画案を立てている
	10	子どもさんの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントシートを使用しているか	100%	0%	0%	10%	・身辺自立言語理解、社会的な行動(携帯利用、お買い物、信号理解、挨拶等)必要なことを尋ねている
	11	活動予定表のプログラム立案をスタッフ間でやっているか	100%	0%	0%	0%	・施設外活動などの案を出し合いながら決めている ・行程表を作成を担当制にして、スタッフ間の共有、確認をしている
	12	活動予定表の活動が、固定化しないよう工夫しているか	90%	10%	0%	0%	・スタッフの意見を取り入れて、活動や教具作り等を行う ・新しいものを入れたりしているが、継続が必要な活動は固定化している ・固定された活動の中で特性に応じて内容を変えている ・利用者(子ども)からのリクエストを取り入れている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに目当てを設定して支援しているか	100%	0%	0%	0%	・毎日のスケジュール立て(宿題、余暇活動) ・朝の会の目当て/長期連休中の目当て ・巻物カレンダーの活用 ・長期連休後の振り返りをして、課題を抽出して次回の支援に取り入れる
	14	子どもたちの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	0%	・1日のスケジュール立てで、次にやることを視覚的に取り入れる ・個別活動を自己決定させることで、決めたことに責任を持たせる
	15	支援開始前にはスタッフ間で必ず打合せをして、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%	0%	0%	・施設内での部屋分けの際、相性などお互い確認しながらおこなっている。 ・法人携帯を使って情報の共有化 ・各施設で昼礼を実施し、部屋割り、注意点、1日の流れを打ち合わせている ・手残り時間を利用して、事前準備の指示を出している
	16	支援終了後には、スタッフ間で必ず終礼をし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	90%	10%	0%	0%	・終礼で、子どもの様子、注意点、保護者様からの連絡を報告している ・毎日の終礼実施、記録(申し送り)を残している ・迅速な報告をあげるため、LINEグループに連絡している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	0%	・終礼ノート、申し送り、気づきメモの記録を読み返す ・毎日のサービス提供記録を見返す ・業務日誌の記録 ・終礼で振り返りをして改善策を立ててる ・時々、記録が途中で停まっていることがあり、継続と記録を怠らない
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	90%	10%	0%	0%	・6ヶ月に1回、新規契約時は4~5ヶ月間実施 ・各子どもモニタリング月に支援目標が達成できているか確認 ・必要があれば、個別支援計画の見直しを行っている
保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	90%	10%	0%	0%	・終礼や法人メールで、スタッフに連絡している
	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもさんの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	90%	10%	0%	0%	・管理者、児発管、支援担当スタッフが参加 ・リモート会議(電話)によるサービス担当者会議を実施
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	0%	・不安定な児童に対して、学校側と連携をとり支援方法を決めている ・年度始めは各学校と連携をとり、行事予定等集めている
	22	医療的ケアが必要な子どもさんを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	90%	10%	0%	0%	・その都度相談を行っている ・該当児童がいないため、これからの対応となる

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	90%	10%	0%	0%	・就学前までの課題と、取り組み等をスタッフで共有して支援にあたる ・相談支援事業所又は、児童発達支援事業所と連携がとれて、情報共有している ・基本情報として個人ファイルへファイリング
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	90%	10%	0%	0%	・該当児童がいないため、これからの対応となる
	25	児童発達支援センターやゆうゆうセンター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	0%	・Zoomでのオンライン研修を多様して、技術の蓄積をした ・外部の見学は、新型コロナウイルス感染予防のため、外出は自粛した ・法人携帯を使って、研修に専門性がある動画配信を利用した
	26	施設外活動などで、様々な体験や出合いを増やす機会があるか	100%	0%	0%	0%	・体感的なものから文化できなものなど、子どもが楽しめるよう工夫 ・施設外活動は、新型コロナウイルス感染予防のため、外出は自粛した ・近くの公園や施設内で、密接しない人との距離感で活動した
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	0%	・理事長、専務が参加している ・リモート会議での参加をした
	28	日頃から子どもさんの状況を保護者等様と伝え合い、子どもさんの発達状況や課題について、共通理解を持っているか	100%	0%	0%	0%	・研修でも特性理解を深め、送迎の際にも保護者様に報告をしている ・サービス提供記録の活用と送迎時に対面で伝えている ・法人端末から保護者等様への連絡している
	29	保護者等様の対応力の向上を図る観点から、保護者等様に対して、ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	90%	10%	0%	0%	・理事長が悩み相談窓口として、保護者様へのアドバイスや助言をおこなっている ・送迎などで保護者様に悩みを聞いたら、即答もしくは持ち帰りをしておこなっている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	0%	・契約時に重要事項説明書で説明
	31	保護者等様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	90%	10%	0%	0%	・理事長が相談窓口として、保護者等様へのアドバイスや助言をおこなっている
	32	にじいるカフェの開催等により保護者等同志の連携を支援しているか	100%	0%	0%	0%	・にじいるカフェは、3年ぶりに開催した ・理事長が窓口として、保護者等様と個別（SNS、電話、訪問）に対応している
	33	子どもさんや保護者等様からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもさんや保護者等様に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%	・スタッフが受け場合は、持ち帰って理事長が即時対応 ・苦情が出る前にスタッフが間に入り、子どもと話し合い即時対応 ・即日解決をするため迅速に情報収集や説明を行っている
	34	活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもさんや保護者等様に対して、定期的に発信しているか	100%	0%	0%	0%	毎月10日にお便りを配布する。 活動予定を知らせる。 LINEを活用して、写真を掲示する。
	35	個人情報に十分注意しているか(データ管理、データ持ち出し台帳、鍵付き書庫など)	90%	10%	0%	0%	・送迎時に他の子どもやスタッフの情報は言わない ・紙媒体の個人情報は、鍵付き書庫で管理している ・会話の中で、個人的な情報は言わないよう徹底している
	36	障がいのある子どもさんや保護者等様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	0%	・負の内容は、(送迎時)直接会って説明をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	90%	10%	0%	0%	・地域公民館を利用して認知して頂いている ・地域住民の方も招待できるようなイベントを考える(夏祭り、もちつきなど) ・地域の公園の草刈り清掃を実施している
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、(新型コロナ)感染症対応マニュアルを策定し、スタッフや保護者等様に周知しているか	90%	10%	0%	0%	・対応の為に災害時は年二回火災も含め訓練を行っている ・毎日のバイタルチェックを行っている ・感染対策委員会を実施している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	0%	・地震と火災、大雨の避難訓練実施
	40	虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	0%	・法人内研修で実施し、身体拘束についても学ぶ ・定期的に虐待を防止委員会を開き、議論内容をスタッフ全員に周知する
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもさんや保護者等様に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	100%	0%	0%	0%	・保護者様から同意書を記入と、個別支援計画にも記入している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師や精神保健福祉士の指示書に基づく対応がされているか	90%	10%	0%	0%	・医師からではなく、保護者様からの記録を基に対応
	43	気づきメモの事例集を作成して、事業所内で共有しているか	80%	20%	0%	0%	・ハツとしたことがあれば、気づきメモに記録を残し、全員が情報共有できるようにしている